

凡例 時日時 場所 集 対象 定員 費用 内容 師講師 保一時保育 締締切日 申申込 問問合先 HPホームページ Eメール

お知らせ

エンジョイ・クラブ学習支援者募集

軽度の知的障害者の余暇活動を支援するサークル活動「エンジョイ・クラブ」の学習支援者を募集します

時 第1・3日曜、第2・4日曜、第1・3土曜、第2・4土曜のいずれか(年20回) **場** 教育センター(東陽2-3-6)、青少年センター(亀戸7-41-16)ほか

人 知的障害者支援に理解と熱意のある方、パソコン、和太鼓、スポーツ、料理、手工芸等の支援が可能なお方、若干名(選考、謝礼あり) **内** 軽度知的障害者の余暇活動支援、遠足・レクリエーション大会等の引率など

締 3/21(木)必着 **申** 電話で申し込みのうえ、履歴書を障害者支援課障害者支援係に郵送または持参 ☎3647-4950

男女共同参画審議会

傍聴できます

時 3/26(火)10:00~ **場** 男女共同参画推進センター3階第1・2研修室(扇橋3-22-2/パルシティ江東内) **人** 5人(区民の方を優先し抽選) **申** 当日9:45までに直接会場へ **問** 男女共同参画推進センター男女共同参画担当 ☎3647-1163



高齢者家族介護教室(無料・申込順・3/18(月)から各施設に電話)

介護に役立つ知識や技術を学びます。介護を行っている方など、どなたでも参加できます。

日時	施設名(会場)	対象	内容
4/13(土) 13:30~15:00	コスモス高齢者在宅サービスセンター(大島9-6-16) ☎5836-1555	20人	介護保険のしくみと江東区の福祉サービスについて、在宅介護支援センターの職員がわかりやすく説明します。
4/20(土) 14:00~15:30	古石場高齢者在宅サービスセンター(古石場2-14-1-101) ☎3641-2671	20人	重心の移動やてこの原理など、介護による体への負担を軽くする工夫について、体験しながら学びませんか。
4/20(土) 14:00~15:30	枝川高齢者在宅サービスセンター(枝川11-8-15-101) ☎5632-2277	20人	トイレやおむつなど、排せつに関する介護の基本について、介護福祉士が実技をまじえて説明します。
4/20(土) 14:30~16:00	特別養護老人ホーム塩浜ホーム(塩浜2-7-17) ☎5683-5571	20人	車いすやベッドなどに移動させる方法について、体験をとおしてコツを学びませんか。
4/20(土) 14:00~15:30	東陽高齢者在宅サービスセンター(東陽6-2-17) ☎5606-8861	20人	高齢者の権利を守るための様々な制度について、権利擁護センターの社会福祉士が説明します。
4/20(土) 14:00~15:30	亀戸高齢者在宅サービスセンター(亀戸4-21-13) ☎5626-0130	20人	体や歩行のしくみを学びながら、転ばぬ先の転倒予防体操をしましょう。
4/20(土) 14:00~15:30	寿園高齢者在宅サービスセンター(北砂2-1-16) ☎3615-4850	20人	高齢者に必要な栄養素と食事について、管理栄養士が試食をまじえて説明します。
4/20(土) 14:00~15:30	あじさい高齢者在宅サービスセンター(東砂4-20-15) ☎5857-8231	20人	高齢になると体や心がどのようにに変化するのか、特殊なメガネや器具を装着して疑似体験しませんか。
4/22(月) 13:30~15:00	白河高齢者在宅サービスセンター(白河3-4-3-201) ☎3630-6591	20人	介護のプロが、おむつ交換など排せつに関する介護のポイントを、わかりやすく説明します。

区民交通傷害保険

申し込みは3月29日まで

平成25年度分(保険期間平成25年4/1(月)0:00~平成26年3/31(月)24:00)の加入受付を行っています。4/1以降、年度途中での加入はできません。新規で加入を希望される方、また更新手続きがお済みでない方は、お早めに手続きをしてください[引受保険会社]㈱損害保険ジャパン東京公務開発部営業開発課 ☎3349-6018

締 ①区内金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局3/22(金)②地域振興課(区役所4階26番)3/29(金) **申** ①②の窓口にある申込書に必要事項を記入し、保険料を添えて各窓口で **問** 地域振興課地域振興係 ☎3647-4962

国民健康保険料

納期限は各月末日

保険料は、納期限(各月末日)を守って納付するようお願いいたします。納期を過ぎても保険料を納めていただけないときは、督促状や催告書で未納分をお知らせし、指定した日までに納めていただくようお願いいたします。特別な事情がなく滞納が続きますと、法令に基づき、保険証の有効期間を短縮したり、資産・財産の差し押さえ等の滞納処分をすることがあります **問** 医療保険課保険料係 ☎3647-3169、FAX3647-8443 [滞納処分に関する問合先]医療保険課滞納

整理係 ☎3647-9278

東陽区民館4/2(火)~21(日)分の施設利用抽選会

時 3/22(金)8:30~※電話申込13:00~※月曜、祝日は休館 **場** 東陽区民館4階ホール(東陽3-1-2)※4/23(火)分以降の申し込みは1か月前の8:30から1階事務室 **問** 3/19(火)まで区民課区民係 ☎3647-8406、3/21(木)から東陽区民館 ☎3645-8651

潮見庭球場の利用再開

改修工事終了に伴い、潮見庭球場は4/20(土)から利用再開予定です。4月分(4/20~30)の施設申し込みは、3/20(水・祝)9:00~スポーツネットで行えます **問** スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎3647-4887

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました

平成24年度赤い羽根共同募金運動は、区民の皆さんの深いご理解とご協力により、1,521万6,452円の募金が寄せられました。いただいた募金は、今月の東京都共同募金会理事会で配分先を決定し、障害のある方や子どもたちの施設・団体の福祉活動に役立たせていただきます。ご支援とご協力をいただき厚く御礼申し上げます **共催** 共同募金深川地区協定会、共同募金城東地区協定会 **問** 社会福祉協議会福祉サービス課 ☎3647-1898



講座・催しもの

初心者向け料理講座「男の厨房~入門コース~」

料理初心者の方向け入門コースです。グループで数品の料理に挑戦し、1回目は卵焼き、2回目はしょうが焼きを中心に、ご飯の炊き方、基本的な野菜の切り方、だしの取り方などを学びます **時** 4/13・5/11(土曜全2回)10:00~12:30 **場** 男女共同参画推進センター3階調理実習室(扇橋3-22-2/パルシティ江東内) **人** 全2回参加できる男性24人(未受講者を優先して抽選) **費** 教材費1,000円(全2回分) **師** 小山朝子(元女子栄養大学生涯学習講師) **保** 1歳6か月~就学前児童(無料、申込時要予約) **締** 3/27

(水)必着 **申** 電話、窓口またはファクスに①講座名②氏名・フリガナ③生まれ年④性別⑤郵便番号・住所⑥電話番号⑦FAX番号⑧保育希望の有無(希望の場合はお子さんの氏名、生年月日、性別、さくらんぼ保育室利用経験の有無も)記入し、男女共同参画推進センターへ ☎5683-0341、FAX5683-0340

佐々木洋の「わくわく生きものたんけん隊」

自然や環境をテーマにした講演や執筆、テレビやラジオの解説で活躍中のプロ・ナチュラリスト(自然案内人)佐々木洋さんと一緒に、身近な自然を観察する親子講座を行います。施設内のビオトープや近隣の公園へ出かけ、五感を生かしながら、親子で楽しく自然を探検しませんか ※連続参加できない場合は、各月に募集するスポット参加に申し込みできます **時** 4/14、5/12、6/9・23、7/14(日曜全5回)9:30~12:00(初回は9:00から、6/23は、8:40~17:00を予定(区外で観察会)) **場** えこっくる江東、近隣の公園ほか **人** 小学生とその保護者20組(未就学児の同伴不可) **費** 750円(バス代) **締** 3/25(月)必着(区民を優先し抽選。当選者のみ通知) **申** はがきに、①講座名「生きものたんけん隊連続参加」②郵便番号、住所③参加者名④学年⑤保護者名⑥電話番号を記入し、〒135-0052潮見1-29-7えこっくる江東へ ☎3644-7130 ※区ホームページからも申し込みできます



▲佐々木洋さん えこっくる田んぼ お米作り体験

えこっくる江東のとても小さな田んぼ(約20㎡)でお米作りを体験し、稲や生きものを観察します **時** 4/21、5/12・26、7/7、8/18、9/8・29、10/27、11/10(日曜全9回)10:00~12:00 **場** えこっくる江東(潮見1-29-7) **人** 小学生とその親子15組30人(申込順) **費** 無料 **申** 3/15(金)9:00から電話でえこっくる江東 ☎3644-7130

外ではいっ子なの… 思春期の子どもたち

「お宅のお子さんは、いつも礼儀正しく挨拶もでき…」などと、よくほめられます。確かに外では元気いっぱい、身体を動かし、周りの方とそつなく対応している様子が見えます。

しかし、家の中では自分の部屋に閉じこもることが多く、姿を見せるのは食事と入浴の時くらいです。しかもいつも仏頂面で、話しかけても満足に返事が返ってくることもありません。いったい何を考え、何をどうしたいのか分からなくなりました。

い、にこやかな笑顔で対応します。しかし、感情むき出しの暴言をぶついたり、粗暴な行動で恐怖感を与えることもあるのです。そのどちらも、彼らの偽りのない本来の姿だといえるのです。

安心できる場は家庭

子どもたちは内と外の顔を、見事に使い分け、無意識のうちには心身のバランスを取っています。だから家庭に戻ると、彼らは安心してありのままの自分をさらけ出すのです。その時に、負い目を感じていることをしつこく指摘されると、その反動で思わぬ行動をとることがあります。普段では考えられない暴言や暴力で、まさかと驚かされることもあります。その時の対応を、次のように考えましょう。

多様な顔をもつ中学生

今日の中学生はとても忙しく、日々の活動でたくさんの人々と関わり、さまざまな顔を見せています。

最も密度が濃い関係の友だちとは、お互いに素直な顔を見せ合っています。毎日の授業等で接する先生には、意欲的で前向きな顔を見せようとします。最近では地域や近隣の方との関わりも増え、真面目な顔で関わります。また、クラブや塾等で指導を受ける先生には、真剣な顔つきで対応しています。

このように子どもたちは、その時の状況や相手に応じて、しなやかに対応する柔軟性を身につけています。必要だと判断すれば、適切な敬語を使

○過度な暴言や暴力には独りで悩まず、学校や適切な機関に現状を正直に相談する。

○解決のために物的な取引や迎合をせず、親として確たる姿勢で対処する。

問 庶務課社会教育担当 ☎(3647)9676

